

— いっせい地方選、江南でも全国でも —

日本共産党の躍進で安倍暴走政治にレッドカードを

2月15日(日)、江南市民文化会館で日本共産党演説会が開催されました。会場一杯の参加者は、日本共産党市議団の3人の再選を必ず勝ち取ろうと決意を新たにしました。



声援に応える右から、かけのまち子市議、森ケイ子市議、東よしき市議

かけのまち子議員は、安倍暴走政治が加速する只中の一斉地方選挙で、日本共産党を江南でも全国でも躍進させて安倍政権にレッドカードを突きつけようと訴え、党議員団の実績と公約実現への決意を述べました。

東よしき議員は、堀市政のムダ使いの数々を示し、日本共産党議員団がこれを追及し是正するよう頑張ってきたと訴え。一般質問は多くの議員が登壇するものの、市長提案の予

算案・条例案への質疑(持ち時間、ひとり1~1時間半)は日本共産党議員団3人と社民党議員(前)以外はほとんど行っていないことを明らかにしました。

森ケイ子議員は32年前の初当選以来、住民運動と共同し市民の願い実現に頑張ってきた、平和運動が活動の原点と語りました。江南市政と市議会で進む右傾化に警鐘を鳴らし、平和の守り手・かけがえのない日本共産党議員3議席の再選を訴えました。

市民団体も抗議、櫻井よしこ講演会中止を

3月14日(土)の櫻井よしこ講演会に対し、江南九条の会と革新江南の会がそれぞれ抗議の申し入れを行い、波紋が広がっています。革新江南の会は7人が市幹部4人と1時間にわたって懇談。櫻井よしこ氏が主宰する国家基本問題研究所の入会申込みや書籍販売を会場で行いたいとの申し入れがあり、市側が断ったこと、講演で政治的発言をしないよう事務所経由でお願いしているが本人との直接交渉ではなく、万一、政治的な発言があった場合でも制止できないなどと、市当局は答えました。

3月議会開会

新年度予算は市長選控え骨格的と言いつつ、ムダづかいも… 布袋駅東側道路、宮田導水路上部整備、マイナンバー導入予算も計上

江南市議会3月定例会は2月25日に開会しました。

提案された議案は、第6期の介護保険料額を定める条例、市街化調整区域について下水道事業受益者負担金を定める条例、平成26年度補正予算、平成27年度予算など23議案です。

住民生活緊急支援交付金でプレミアム商品券

国の補正予算案に盛り込まれた「地域住民生活等緊急支援のための交付金」等に基づく市補正予算約1億7000万円も追加で提案される予定です。市当局は、約1億1千万円をプレミアム商品券の発行補助(印刷等事務費を含む)に活用したい意向を示しました。

この新たな交付金は、消費税増税や物価上昇で苦しむ住民生活と地域経済を支援するためのものです。日本共産党国会議員団の質問で、商品券の対象として、介護サービス購入支援や住宅リフォーム助成を含めることも可能との政府答弁が得られています。

経済波及効果が実証済みの住宅リフォーム助成制度をこの機にぜひ復活させたいものです。

《日本共産党議員団の一般質問通告》

かけのまち子議員(8番目)

- (1) 安心して気軽に外出できるまちに
- (2) 資源ごみ排出の利便性向上を
- (3) 国保税引き下げと国保広域化について
- (4) 教科書採択について



東よしき議員(9番目)

- (1) 大型の雨水浸透柵の設置など浸水対策について
- (2) 布袋地区都市再生整備計画について
- (3) 空き家等対策の推進に関する特別措置法について
- (4) 布袋駅付近鉄道高架化に伴うエスカレーター設置について

森ケイ子議員(10番目)

- (1) 市民文化講演会のあり方について
- (2) 新ごみ処理施設と現施設の修繕費について
- (3) 子どもの遊び場・公園の計画的配置を
- (4) 住宅リフォーム助成制度の復活を
- (5) 在宅ケアと医療連携について
- (6) 予算案の大綱について



* 日本共産党議員団の一般質問の日は、3月3日(火)の予定。時間など詳しいことは議会事務局におたずねください。

議会の公開がさらに進みます

今議会から、開会日の議案上程や本会議質疑、最終日の委員長報告、討論、採決の場面もインターネット生中継が開始されます。

3月議会の日程

2月25日(水)	開会、議案上程
3月2日(月)3日(火)4日(水)	一般質問
3月6日(金)、3月9日(月)	議案本会議質疑
3月10日(火)、11日(水)	各常任委員会審査
3月16日(月)	委員長報告、討論、採決、閉会